

## 第83号

## し ら さ ぎ

春が来た！

事務長 石河良一郎

私があゆみが丘学園にお世話になつて2年が経過しました。

この2年の冬は、共に毎日のように降り続く大雪に悩まされました。幸いにも今年は見立った被害はありませんでしたが、職員の通勤車両の駐車場確保と積雪被害防止のための除雪に追われた毎日でした。

そういえば、昨秋も一昨秋もカメラシが大発生をしていたように思います。部屋の壁に、蛍光灯の下に、不届きなやつは洗濯物の中まで入り込んで、悪臭を撒き散らして大騒ぎをさせてくれました。「カメラシの多い年の冬は大雪になる」という言い伝えを聞かれた方は多いと思いますが、やっぱり本当だったんだと信じざるを得ません。あのような嫌われものの虫けらにそんな予知能力があったとは、カメラシに脱帽です。突き詰めて考えてみれば、種の保存のための本能でありますから、如何に賢明で聡明な人間さまで、到底及ばないところでは。人間も太古の昔は、そのような能力を備えていたに違いありませんが、文明の進化、科学の発達とともに失われたものだと思われれます。今や人間社会

は、すべからず科学万能の時代です。しかし、様々な動物や植物のそのような能力に、謙虚に耳を傾けてみることも必要ではないのかという、一つの教訓かも知れないと思つたこの大雪でした。

さて、当あゆみが丘学園が「障害者自立支援法」に事業移行してから半年を経過しました。利用者の皆さんの重度高齢化が進んでいく中で、支援のあり方の個別化・多様化が求められ、職員には知識も技術もなお一層のスキルアップが要求されています。種々の機会を捉えて、職員の資質向上を図り、支援体制の充実に向けて取り組んでいかなければならないと思つています。

一方、国では、現在の「障害者自立支援法」を巡っては、障害者により違憲訴訟を受け、和解をした経過があることから、「障害者総合支援法」として改正をし、来年4月の施行を目指すとされています。現在の混沌とした政治の流れの中で、どのような展開になるのか予想ができませんが、利用者の皆さんがさらに充実したより良いサービスが受けられるための法改正であつてほしいと思

つていますし、現場の混乱が懸念されるようなことは何としてでも避けていただきたいと思つています。

平成23年12月から「ねむの木寮」の改修を進めていきましたが、ようやく完成の運びとなりました。トイレも車椅子での使用も可能になり、利用者の皆さんにも安心して使つていただける施設になりました。利用者の皆さんの日中活動の場所として、また余暇活動の一つの拠点として、今まで以上の施設機能が期待できると思っています。さらに、地域の皆さんとの触れ合い・交流の場所としても、様々な機会を通して大きな効果が期待されます。今後、「ねむの木寮」の施設機能を十分に活かすために、具体的な取り組みを検討していかなければならないと思つています。

全職員が一つになつてより充実した、より健全な施設運営を進めてまいります。今後とも、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。五十河の里にも少し遅れて春がやってきました。そして延利の桜木橋の桜も間もなく満開を迎えて、利用者の皆さんの散歩をさらに楽しいものにしてくれることでしょう。



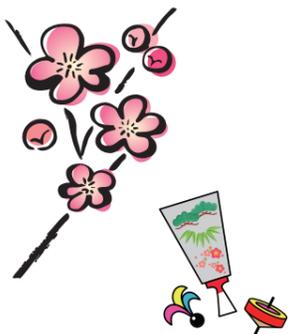
# 新年会

生活支援員 中村 朋子

近年稀に見る大雪もどうやら峠を越したようで、先日雪解けの土手に小さな露の臺を見つけ待ち遠しい春の訪れを思う今日となりました。

先月日頃お世話になっております保護者会役員様、又シルバー人材センターの方々をご招待させて頂いての新年会が開催されました。皆様快く参加していただき有難うございました。第一部では大雪のため本館、ブナの木寮に分かれてのお食事会となりましたが厨房職員総出の力作、豪華三段重のお弁当と手作りの祝箸袋には施設長、事務長、部長と三人の主任から提供して戴いた豪華商品のくじが潜んでおり大変盛り上りました。第二部はお琴の生演奏から始まり服部保護者会会長様にお願ひしました神主と巫女による厄年の利用者さんのお祓いを厳粛に受け、いよいよ「のど自慢大会」の始まりです。各ホーム代表選手は衣裳から小道具まで卒が無く最高のパフォーマンスで終始笑いの絶えない新年会を満喫し

ました。年末年始、自宅で楽しく過ごされた方も学園に残りせつせと食事当番をして下さった方も、今年一年笑顔で楽しく過ごしていただけますよう職員一同願っております。



食事を安全に、楽しく食べてもらえるようにといった配慮もありました。食事が楽しみな利用者さんもたくさんおられるので、そのような配慮はとても大切なのだと強く感じました。

あゆみが丘学園は、利用者さんも明るく楽しい方が多く、職員さんも気さくに話しかけてくれる方が多かったです。とても実習しやすい環境でした。ここで学んだ援助のし方や利用者さんとの関わり方は、この先必ず私の役に立ってくれると思います。たくさんいろいろなことを経験させて頂き、ありがとうございます。この経験を糧にこれからも頑張ります。

華頂短期大学 田中里奈

今回、初めての施設実習ということであゆみが丘学園に行く前から緊張していました。どんな所なのだろう、どんな人たちがおられるのだろうという思いを胸に当日、あゆみが丘学園へ行くご利用者の方々、職員の方々が気持ちよく出迎えてくださり、緊張が少し和らいだのを覚えています。

実習がスタートし、初日は何もかもが初めてのことで戸惑いが隠しきれませんでした。利用者の方々と一緒に

緒に作業したり手洗い・消毒の援助をしたりと、あつという間に一日が終わりました。2日3日と日を重ねる毎に利用者の皆さんと多く関わり、コミュニケーションをとる中で性格や特徴などがわかってきて親しみが湧き、発見の毎日で実習がとても楽しかったです。

10日間の実習を経て、学び感じたことはたくさんありました。職員の方々にはとても親切にしてくださいました。あゆみが丘学園で実習することができて本当に良かったです。お忙しい中、大変貴重な経験をさせていただきありがとうございます。

華頂短期大学 梅本紋香

私は実習に行かせていただく前、とても不安と緊張でいっぱいでした。しかし玄関の所で利用者の方々が温かく出迎えてくださったり話しかけてくださったので、すぐに緊張が和らぎました。

作業や生活を通して、利用者の方々と親しみを感じ、交流を深める事ができたと思います。

私はたくさんさんの「元氣」と「笑顔」を利用者の皆さんからいただきました。またたくさんさんのことを学ぶ機会をいただき、そしてたくさんさんの「あり

## 【平成24年度ホーム担当】

こすもすホーム (5名)	しらかばホーム (4名)	すみれホーム (4名)	たんぽぽホーム (2名)	かすみ草ホーム (2名)	まつのきホーム (3名)	わかたけホーム (3名)	もみじホーム (4名)	かえでホーム (5名)
○安里仁美 谷口宗浩・横谷慶子 永岡直子(松崎美紀)	○井戸本博 藤田泰弘・向仲登 相見八重香	○岡田文江 中村朋子・齋藤幸子 藤村文美	○永岡朋美 小西ゆかり	○井戸本佳奈 井田孝茂	○牧野武範 中西盛人・中西ひとみ	○永岡宏文 富田圭介・倉橋杏奈	○井上俊文 吉田雄三・上田澄代 (小幡江里)	○中西政博 北野祥市・山口暢康 野木美春・植松ひろ子

※○はホーム長

がとう」という言葉をかけていただきました。「ありがとうございます」と言うのは私の方です。

十日間は思っていたより短く、あつという間でしたが、とても楽しく有意義な時間を利用者の方々とお過ごさせていただき、たくさんさんの元気をくんだり、笑顔で接していただきありがとうございます。あゆみが丘学園で実習させていた中で、たくさんさんのことを学ばせていただきました。この経験を、今後に活かせたいと思います。本当にありがとうございます。

華頂短期大学 奥田沙希

初めてオリエンテーションであゆみが丘学園に来たときは、とても賑やかな施設という印象でした。障害をもっておられる方と触れ合う機会があまりなかったため、最初は上手く利用者さんと関われるかな不安でした。けれど、始めに実習に行つた友達に聞くと、すごく楽しかったと言っていたので、不安半分、楽しみ半分といった感じでした。

そして実際に実習が始まると、利用者の方は本当に気さくに話しかけてくださり、不安もすぐになくなりました。ブナの木寮の方で寝泊まりさせて

お世話になりました。二月から福祉実習に来られた華頂短期大学の方に感想を寄せて頂きました。ご披露させて頂きます。

華頂短期大学 吉岡まなみ

今回、あゆみが丘学園で実習をさせて頂いて私が施設に持っていた印象が、ガラッと変わりました。この施設に来るまでは、知的障害を持つておられる方は、言葉が苦手な方がほとんどだろうと思っていたのですが、実際に利用者さんとふれ合う中で、しっかりとした口調で会話ができる方もおられました。だから、一言に知的障害といっても、いろいろな方がおられるのだということがよく分かりました。また、職員さんには分かりやすくいろいろなことを教えて頂きました。質問したことには、細かく答えて頂いたため、すごく勉強になりました。気さくで明るい職員さんが多かったため、質問をしやすかったです。

私がこの実習で驚いたことは、一人一人に対する対応の細かさです。特に食事では、一人一人に合った食事が提供されており、利用者さんに驚いたことは、利用者さんの中に模写がとて上手な方、日付を言う回数先までその日の曜日が言える方と、すごい特技を持つておられる方がいらつしやることです。模写の方の作品を見せていただいたのですが、絵もとてもそっくりでとても感動しました。日付の方は、どう計算すると分かるのかというくらい速いスピードで曜日を書いてくださるので、本当に驚きました。

段々と実習の終わりが近づいてくる頃には利用者さんから寂しい、また来てねという声をかけていただき、本当に嬉しかったです。利用者さんと会話することも楽しかったのですが、職員さん方にとても気さくに話しかけてくださり、分からないことも丁寧に説明していただきました。実習が楽しいと思えたのは、職員さんがとても楽しい方ばかりということもありました。十日間という短い間でしたが、とても勉強になりました。実習先があゆみが丘学園で本当に良かったです。

# お知らせ

## 《新職員》

◎宇野亜津子さんに1月16日より調理員をお世話になっていきます。

◎小西ゆかりさんに1月30日より生活支援員をお世話になっていきます。

◎中西盛人さんに4月1日より生活支援員をお世話になっていきます。

## 《退職者》

◎三川美佐子さんが3月31日をもって退職されました。

## 宜しくお願いします

生活支援員 小西ゆかり

前の仕事を離れ、一月三十日からお世話になることになりました。前は子どもたちと関わる仕事をしていましたが、同じ、人と関わっていくという点で共通していることも多くあると思います。利用者の方の障害の理解をしていくことや信頼関係を築いていくことは長い時間をかけて一人ひとりと関わっていくことが大切ではないかと考えています。相手の気持ちを考え、ゆつたりと関わっていく支援をしていきたいと思っています。私自身、利用者の方や職員の方から多くのことを学び、人として成長していきたいと思えます。ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## リサイクル作業

(アルミ缶・銅線・ヘルマーク・古紙回収)のご協力いただいた方



平成二十四年一月一日、平成二十四年三月三十一日

(敬称略)

安達電気、安達陽一、明田地区の皆さん、芦田梢恵、遊区、安達酒店、掛津区観光部、池田勝信、五十河地区の皆さん、五十嵐商店、生野電気、井丈商店、今西久野、今西洋服店、井上五朗、稲岡靖子、芋野地区の皆さん、糸井泉、石河(有)、糸井初美、いととめ・EAT店、和泉登喜雄、和泉秀雄、井野建設、井上義昭、今井好子、今井久男、梅田歯科医院、梅田辰行、梅田高志、梅田徳五郎、上田ひとみ、えびす電気工事店、エナジールランド大宮、エルクラブ・オオミヤ、岡島三協製作所、オキノ電機、尾江充洋、大江純一、大江仙治、岡田喜美子、大宮南保育所、大宮第一小学校、大宮第三小学校、奥田光秀、おしほり店田村、岡田福治、岡田嘉則、大河和子、大西勲、大西一子、金子産業(株)、柿本春恵、勝岡修、河島食料品店、川村義一、菊岡義和、木佐喜織物(株)、木崎弥生、喫茶・お茶のみ友だち、京キユウ、口大野保育所、ザグランリゾート天の橋立、(株)興和、小牧英次郎、小池食料品店、河野哲朗、小笹ふさ子、小牧俊介、後藤鉄工所、コマキデンキ、小牧義正、米ト

ウタイル、小林秀樹、小西デンキ、サニーアイランド、山翠園、笹岡昭義、笹岡儀和、佐藤勝、芝原商店、四方秀夫、シルクロード、シラキ、白杉寅雄、獅子崎益二、尉ヶ畑地区の皆さん、諏訪部英美子、諏訪部秀雄、末次電気商会、隅倉住建、大道菓子店、館保弘、大同宏子、大同政守、大同敏剛、田上住与、田崎書店、谷口勲、田中博久、田中恵、谷口廣、谷次義則、玉木明司、田中ます美、壇野一義、玉岡商店、丹後生糸、坪倉悟、でんき館やました、豊田定夫、藤右衛門、富田建築、中江美晴、中尾文雄、長尾道雄、中川貞治、中川利昭、永濱洋子、中村保徳、永井清志、新田良文、西田建設、西原謙次、橋本耕二朗、番場電気商会、萩原誠、畑中酒店、服部仁、日達利雄、平井建材、平林かよ子、平林善一、平井電気、広野清孝、フルーツ王国やさか、フリーク、堀鉄工所、堀敏雄、堀保彦、堀義行、ホリロク(株)、堀博昭、増鍊工業(株)、まるぜん書店野田川店・加悦店、マジカル、丸中観光バス、松崎幹二、水口進、水口組、宮尾倍行、三浦艶子、三重地区の皆さん、峰山鉄工所、森重俊、森岡伸行、森本地区の皆さん、山中信子、山本敏彦、山本京子、ヤマモト電化サービス、矢野一城、矢野幸子、矢野辰雄、矢野博、安田康之、由利徳七、由利家電サービス、吉田電気工業、由利明人、横田悦子、吉岡設備(株)、吉岡電気商会、吉岡典子、吉沢地区の皆さん、吉岡商店、吉村食料品店、よぎ電工(株)、(株)ローソン大宮周知店・石川店、男山店、ワタマサ(株)

## ボランティア大募集!

皆さんの元気を貸して下さい。

利用者の皆さんの生活支援、学園の行事の運営スタッフとしてお手伝いしていただける人。御連絡下さい。 ※随時受け付けています。

【申込みはあゆみが丘学園】

TEL 077216810770

Email: ayumi@gaoka@mx.nkansai.ne.jp

担当北野・石河まで



## 事務だより

平成二十四年一月一日

平成二十四年三月五日(敬称略)

## 【寄贈】

大西勲・白井喜治・山岡義信・橋宗男・野々村京子・最上留美子・岡田紀子

## 編集後記

長い冬が漸く終わり春の息吹を感じる今日この頃です。新たな気持ちで新年度をスタートしたいものです。